

令和7年度インターネットアンケート調査結果  
調査テーマ【障がい理解に関するアンケート】

■ 調査期間 : 令和8年(2026年)1月22日(木曜日)～1月25日(日曜日)  
 ■ 調査方法 : インターネット(クローズ型)  
 ■ 設問数 : 全33問  
 ■ 調査対象者 : 15歳以上の札幌市民 500人(男性:250人 女性:250人)  
 年齢別内訳 29歳以下:50人 30代:100人 40代:100人

Q1. あなたは、「心のバリアフリー」という言葉を知っていましたか。

	回答数(n)	割合(%)
1 知っていた	224	44.8
2 知らなかった	276	55.2
全体	500	100.0

Q2. あなたは、「心のバリアフリー」という言葉をどこで知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 広報さっぽろ	85	38.0
2 札幌市が発行するパンフレット	33	14.7
3 ポスター	19	8.5
4 新聞	36	16.1
5 テレビ	64	28.6
6 ラジオ	11	4.9
7 札幌市の公式ホームページ	22	9.8
8 札幌市の公式SNS	15	6.7
9 札幌市公式以外のインターネット	8	3.6
10 職場の研修や学校の授業	11	4.9
11 札幌市主催のイベント	7	3.1
12 家族・知人	14	6.3
13 地下鉄駅などのデジタルサイネージ	11	4.9
14 その他	2	0.9
15 覚えていない	60	26.8
全体	224	100.0

Q3. あなたは「心のバリアフリー」の意味(趣旨)を知っていましたか。

	回答数(n)	割合(%)
--	--------	-------

1	知っていた	174	34.8
2	知らなかった	326	65.2
	全体	500	100.0

Q4. 札幌市において「心のバリアフリー」を推進するために、あなたが必要だと思うものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)	
1	学校での子どもへの教育を充実する	219	43.8
2	市民や企業向けの研修会を充実する	89	17.8
3	イベントなどを通じた障がいのある人と市民との交流の機	118	23.6
4	テレビ・新聞などのマスメディアでの広報活動を充実する	187	37.4
5	SNSを活用した広報活動を充実する	109	21.8
6	広報さっぽろ等で、理解を深めるための啓発を推進する	120	24.0
7	障がい者団体の活動をPRする	93	18.6
8	障がいのある人から話を聞く機会を増やす	104	20.8
9	パネル展示などの周知活動	57	11.4
10	その他	4	0.8
11	特になし	127	25.4
	全体	500	100.0

Q5. あなたは、どのような内容の研修であれば、受講したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

	回答数(n)	割合(%)	
1	障がいの特性	110	22.0
2	障がいのある方の困りごと	157	31.4
3	障がいのある方への配慮の方法	193	38.6
4	障がいに関するマーク	74	14.8
5	障がいの体験（例えば車いす体験など）	81	16.2
6	当事者の経験談	95	19.0
7	障がいのある方とのフリートーク	48	9.6
8	その他	2	0.4
9	内容にかかわらず受講したいと思わない	183	36.6
	全体	500	100.0

Q6. あなたは、「障害者差別解消法」（平成28年4月1日施行）を知っていますか。

	回答数(n)	割合(%)	
1	内容を詳しく知っている	27	5.4
2	内容をある程度知っている	62	12.4
3	名前だけは知っている	91	18.2

4	知らない	320	64.0
	全体	500	100.0

Q7. あなたは、「障害者差別解消法」をいつ頃知りましたか。

	回答数(n)	割合(%)	
1	直近6か月未満	20	11.1
2	6か月～1年未満	22	12.2
3	1年～2年未満	28	15.6
4	2年以上前	45	25.0
5	覚えていない・わからない	65	36.1
	全体	180	100.0

Q8. あなたは、「障害者差別解消法」をどのような媒体や経路で知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)	
1	広報さっぽろ	65	13.0
2	札幌市が発行するパンフレット	33	6.6
3	ポスター	15	3.0
4	新聞	36	7.2
5	テレビ	62	12.4
6	ラジオ	12	2.4
7	札幌市の公式ホームページ	29	5.8
8	札幌市の公式SNS	20	4.0
9	札幌市公式以外のインターネット	11	2.2
10	職場の研修や学校の授業	15	3.0
11	札幌市主催のイベント	9	1.8
12	家族、知人	15	3.0
13	その他	19	3.8
14	覚えていない	296	59.2
	全体	500	100.0

Q9. あなたは、「障害者差別解消法」が令和6年4月に改正されたことを知っていますか。

	回答数(n)	割合(%)	
1	改正の内容を詳しく知っている	16	3.2
2	改正の内容をある程度知っている	31	6.2
3	改正されたことだけは知っている	51	10.2
4	知らない	402	80.4
	全体	500	100.0

Q10. あなたは、「障害者差別解消法道民フォーラムinさっぽろ」というイベントについて知っていますか。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 知っている	58	11.6
2 知らない	442	88.4
全体	500	100.0

Q11. あなたは「障害者差別解消法道民フォーラムinさっぽろ」をどのような媒体や経路で知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 札幌市が発行するチラシ	24	41.4
2 ポスター	8	13.8
3 新聞	9	15.5
4 札幌市の公式ホームページ	26	44.8
5 札幌市の公式X	7	12.1
6 札幌市の公式LINE	8	13.8
7 札幌市公式以外のインターネット	5	8.6
8 家族・知人	3	5.2
9 その他	2	3.5
10 覚えていない	4	6.9
全体	58	100.0

Q12. あなたは、日常の生活の中で障がいのある方を見かけますか。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 よく見かける	57	11.4
2 しばしば見かける	138	27.6
3 あまり見かけない	159	31.8
4 まったく見かけない	146	29.2
全体	500	100.0

Q13. あなたは、日常生活の中で、障がいのある方と接する機会がありますか。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 頻繁にある	48	9.6
2 しばしばある	76	15.2
3 あまりない	162	32.4
4 まったくない	214	42.8
全体	500	100.0

Q14. あなたとその方との関係を教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 家族や親戚	41	33.1
2 友人や知人	25	20.2
3 職場の同僚	21	16.9
4 仕事上の関係者	26	21.0
5 その他	11	8.9
全体	124	100.0

Q15. あなたは障がいのある方のための設備やサービスについて、普段意識しているものはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 点字ブロック（視覚障害者誘導用ブロック）の上に物や自	236	47.2
2 一般のトイレが使用可能であればバリアフリートイレ（多	257	51.4
3 障がい者等用駐車スペースを使わない	221	44.2
4 補助犬（盲導犬・聴導犬・介助犬）に触れたり話しかけた	176	35.2
5 公共交通機関等における優先席付近では携帯電話の電源を	123	24.6
6 エレベーター使用時に障がいのある方やベビーカーを押し	209	41.8
7 その他	1	0.2
8 意識していない	125	25.0
全体	500	100.0

Q16. あなたは、過去1年間のうち、障がいのある方へ、何か手助けをしたことがありますか。（家族、友人を除きます。）		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 ある	121	24.2
2 ない	379	75.8
全体	500	100.0

Q17. あなたはどのような場面で障がいのある方の手助けをしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 仕事するとき	42	34.7
2 スーパーやデパートなどで買い物をしたとき	46	38.0
3 飲食店を利用したとき	28	23.1
4 映画館や劇場、遊園地などの娯楽施設を利用したとき	14	11.6
5 公共交通機関を利用したとき	49	40.5
6 体育館や図書館などの公共施設を利用したとき	10	8.3
7 イベントや催し物に参加したとき	17	14.1

8	国や地方自治体などでサービスを受けたとき	4	3.3
9	宿泊施設を利用したとき	6	5.0
10	その他	8	6.6
	全体	121	100.0

Q18. あなたは障がいのある方へどのような手助けをしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数 (n)	割合 (%)	
1 席を譲った	55	45.5	
2 横断歩道や階段で手助けをした	37	30.6	
3 車椅子を押した	31	25.6	
4 一緒に遊んだ	16	13.2	
5 買い物の手助けをした	28	23.1	
6 公共交通利用時に乗り降りの手助けをした	28	23.1	
7 話し相手になった	20	16.5	
8 書類の書き方を説明した	8	6.6	
9 わかりやすいように説明した	19	15.7	
10 筆談した	6	5.0	
11 白杖を持った方を誘導した	17	14.1	
12 荷物を持った	11	9.1	
13 文字を読み上げた	8	6.6	
14 その他	3	2.5	
	全体	121	100.0

Q19. あなたが障がいのある方へ手助けをしなかったのはなぜですか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数 (n)	割合 (%)	
1 特に求められなかったから	48	12.7	
2 声をかけづらかったから	28	7.4	
3 したいと思わなかったから	6	1.6	
4 何をすれば良いかわからなかったから	28	7.4	
5 助けが必要なように見えなかったから	47	12.4	
6 自分にとって負担になるような気がしたから	7	1.9	
7 周りの目が気になるから	2	0.5	
8 その他	1	0.3	
9 手助けが必要な人を見かけたことがないから	168	44.3	
10 特に理由はない	97	25.6	
	全体	379	100.0

Q20. あなたは、障がいがある方についてどのような情報があれば、配慮や手助けをしやすいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 障がいの種類	99	19.8
2 困っていることに関する情報	198	39.6
3 配慮や手助けの例に関する情報	178	35.6
4 どのような人からの助けが必要か	133	26.6
5 障がいの程度の情報	64	12.8
6 障がいのある方からの具体的な指示	128	25.6
7 その他	3	0.6
8 わからない	40	8.0
9 特になし	117	23.4
全体	500	100.0

Q21. あなたは、「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」を知っていましたか。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 どちらも知っていた	86	17.2
2 ヘルプマークは知っていた	184	36.8
3 ヘルプカードは知っていた	42	8.4
4 どちらも知らなかった	188	37.6
全体	500	100.0

Q22. あなたは、「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」をどのようなことで知ったり、見かけたりしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 カバンなどにつけている人	223	71.5
2 地下鉄・市電の専用席・優先席のステッカー	80	25.6
3 大通駅構内などのデジタルサイネージ (HILOSHI含む)	15	4.8
4 広報さっぽろ	50	16.0
5 札幌市が発行するパンフレット	30	9.6
6 ポスター	12	3.9
7 新聞	21	6.7
8 テレビ	44	14.1
9 ラジオ	7	2.2
10 札幌市の公式ホームページ	14	4.5
11 札幌市の公式SNS	5	1.6
12 札幌市公式以外のインターネット	5	1.6
13 職場での研修や学校の授業	6	1.9
14 身近な人が持っていた	26	8.3

15	その他	6	1.9
16	覚えていない	24	7.7
全体		312	100.0

Q23. あなたは、「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」の意味（趣旨）を知っていましたか。

		回答数 (n)	割合 (%)
1	どちらも意味（趣旨）を知っていた	73	14.6
2	ヘルプマークの意味（趣旨）は知っていた	168	33.6
3	ヘルプカードの意味（趣旨）は知っていた	40	8.0
4	どちらも意味（趣旨）を知らなかった	219	43.8
全体		500	100.0

Q24. あなたは、「ヘルプマーク」を付けている人や「ヘルプカード」を持っている人を見かけたら、何か手助けをしたいと思いませんか。

		回答数 (n)	割合 (%)
1	したい	67	13.4
2	どちらかといえばしたい	173	34.6
3	どちらともいえない	182	36.4
4	どちらかといえばしたくない	30	6.0
5	したくない	48	9.6
全体		500	100.0

Q25. あなたは、障がい福祉に関する札幌市の取組に関心がありますか。

		回答数 (n)	割合 (%)
1	とても関心がある	42	8.4
2	どちらかといえば関心がある	220	44.0
3	どちらかといえば関心がない	155	31.0
4	全く関心がない	83	16.6
全体		500	100.0

Q26. あなたは、障がい福祉に関する札幌市の取組について、どのような媒体で情報を得ていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

		回答数 (n)	割合 (%)
1	広報さっぽろ	175	35.0
2	札幌市が発行するパンフレット	81	16.2
3	ポスター	35	7.0
4	新聞	58	11.6

5	テレビ	90	18.0
6	ラジオ	21	4.2
7	札幌市の公式ホームページ	51	10.2
8	札幌市の公式SNS	20	4.0
9	札幌市以外のインターネット	15	3.0
10	家族・知人	27	5.4
11	地下鉄駅などのデジタルサイネージ	27	5.4
12	その他	1	0.2
13	特に情報を得ていない	219	43.8
	全体	500	100.0

Q27. あなたは、札幌市は、障がいのある方にとって、地域で暮らしやすい街であると思いますか。			
		回答数 (n)	割合 (%)
1	そう思う	28	5.6
2	どちらかといえばそう思う	221	44.2
3	どちらかといえばそう思わない	167	33.4
4	そう思わない	84	16.8
	全体	500	100.0

Q28. あなたは現在何区にお住まいですか。			
		回答数 (n)	割合 (%)
1	中央区	85	17.0
2	北区	79	15.8
3	東区	58	11.6
4	白石区	71	14.2
5	厚別区	36	7.2
6	豊平区	47	9.4
7	清田区	30	6.0
8	南区	25	5.0
9	西区	46	9.2
10	手稲区	22	4.4
11	その他	1	0.2
	全体	500	100.0

Q29. あなたの世帯構成を教えてください。			
		回答数 (n)	割合 (%)
1	自分1人または友人と同居などの単身世帯	163	32.6

2	夫婦2人だけの一世代世帯	125	25.0
3	親と子の二世帯世帯	184	36.8
4	親と子と孫の三世帯世帯	15	3.0
5	その他	13	2.6
	全体	500	100.0

Q30. あなたの同居しているご家族を教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。

		回答数(n)	割合(%)
1	配偶者(パートナー) (65歳未満)	148	29.6
2	配偶者(パートナー) (65歳以上)	75	15.0
3	乳幼児(0~2歳程度)	13	2.6
4	就学前児童(3~5歳程度)	26	5.2
5	小学生(6~12歳程度)	27	5.4
6	中学生(13~15歳程度)	28	5.6
7	高校生(16~18歳程度)	13	2.6
8	大学(院)・専門学校生	14	2.8
9	配偶者以外の65歳以上の高齢者	73	14.6
10	その他の家族の方	76	15.2
11	家族以外と同居	4	0.8
12	一人暮らし	152	30.4
	全体	500	100.0

Q31. あなたは日常生活において、どのような方法で情報収集を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

		回答数(n)	割合(%)
1	新聞	156	31.2
2	テレビ	290	58.0
3	ラジオ	78	15.6
4	インターネット	283	56.6
5	SNS	138	27.6
6	広報さっぽろ	163	32.6
7	札幌市が発行しているパンフレットやチラシなど	61	12.2
8	町内会の回覧板	71	14.2
9	家族や友人、知人	105	21.0
10	その他	1	0.2
11	特に情報を得ていない	87	17.4
	全体	500	100.0

Q32. あなたご自身に身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、その他の心身の機能の障がいや、難病に起因する障がいがありますか。（障害者手帳の有無に限らない。）		
	回答数（n）	割合（%）
1 ある	69	13.8
2 ない	390	78.0
3 答えたくない	41	8.2
全体	500	100.0

Q33. あなたのご家族（同居の有無は問わない。）に身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、その他の心身の機能の障がいや、難病に起因する障がいがありますか。（障害者手帳の有無に限らない。）		
	回答数（n）	割合（%）
1 ある（18歳以上のご家族）	66	13.2
2 ある（18歳未満のご家族）	16	3.2
3 ない	381	76.2
4 答えたくない	37	7.4
全体	500	100.0